

第9 回家畜感染症学会シンポジウム・総会

生産性を高める飼養管理（乳牛・肉牛・豚・鶏）と感染症

開催案内

会期 2019年6月1日（土）、10:00-16:50（受付；9:00～）
 会場 東京大学農学部1号館8番教室（2階）
 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
 （地下鉄南北線「東大前駅」徒歩1分）

大会長 望月 学（東京大学）

参加費	(円)	正会員	賛助会員	非会員	学生
事前登録		4,000	4,000	7,000	1,000
当日登録		5,000	5,000	8,000	1,000



事前登録締切：2019年5月20日（月）

開会挨拶（10:00-10:05）

望月 学（東京大学大学院農業生命科学研究科）

基調講演（10:05-11:35）

座長：加藤 敏英（酪農学園大学）

アニマルウェルフェア向上の畜産的意義と国内外の動き

佐藤 衆介（東北大学名誉教授）

ランチオンセミナー：株式会社微生物化学研究所企画（11:45-12:35）

新生期の子牛に対するワクチン接種効果

大塚 浩通、森 一紗（酪農学園大学）

平成31年度家畜感染症学会定期総会（12:45-13:05）

シンポジウム（13:10-16:30）

座長：後藤 貴文（鹿児島大学）、野地 智法（東北大学）

1. 消化管環境の制御による家畜生産性の向上と代謝障害の予防

小林 泰男（北海道大学）

2. 酪農におけるアニマルウェルフェア

瀬尾 哲也（帯広畜産大学）

3. 豚の遺伝的な抗病性の改良に向けての取り組み

上西 博英（農研機構）

4. ニワトリ雌生殖器の自然免疫による感染防御機能

吉村 幸則（広島大学）

5. 総合討論

閉会挨拶（16:40-16:50）

後藤 貴文（家畜感染症学会副会長、鹿児島大学）

意見交換会（17:30-19:30）

東京大学農学部3号館食堂、参加費：4,500円

<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/campus/overview.html>

問合せ

家畜感染症学会HP：<https://sv23.plus-server.net/~kachiku/postmail/postmail.html>

家畜感染症学会事務局（佐藤 礼一郎）：E-mail：request@kachikukansen.org

